

市役所新庁舎の建設及び 現庁舎跡地利活用について

令和4年10月5日(水)

登別温泉地区、登別地区 地区懇談会

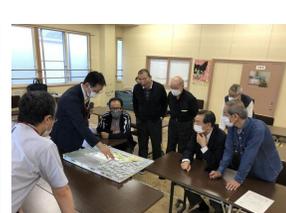
総務部 本庁舎整備推進室 本庁舎整備推進グループ

新しい市役所庁舎の全体スケジュール

令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 ～7年度 (2024年度～ 2025年度)	令和8年度 (2026年度)
今年	1年後	2、3年後	4年後
基本設計、 地質調査、 地中熱調査、 交通量調査など	実施設計	建設工事、 付帯施設工事、 外構工事	供用開始

4年後の令和8年度に供用開始を予定

11地区連合町内会との意見交換会



令和4年8月22日 中央地区、札内・来馬地区連合町内会
令和4年8月23日 幌別西地区連合町内会
令和4年8月24日 幌別鉄南地区連合町内会
令和4年8月25日 青葉地区連合町内会
令和4年8月26日 富岸地区連合町内会
令和4年8月29日 新生地区連合町内会
令和4年8月30日 登別温泉地区連合町内会
令和4年8月30日 登別地区連合町内会
令和4年9月 1日 美園・若草地区連合町内会
令和4年9月 2日 鷲別地区連合町内会

これまでいただいた主なご意見

たくさんのご意見ありがとうございます

- ・災害時に多くの避難者が避難できる施設にしてほしい
- ・一つの窓口で簡単に手続きできる施設にしてほしい
- ・会議や団体活動ができる広いスペースがある施設にしてほしい
- ・イベントや運動ができ、憩いの場となる公園をつかってほしい
- ・施設内や屋外に飲食のできる機能を設けてほしい
- ・公共交通など施設へのアクセスを整備してほしい など



登別温泉地区との意見交換

令和4年8月30日(火) 泉和園



ご意見を踏まえた市の考え(登別温泉地区)

【事業費】

- ・工事費はどの程度か

【防災機能】

- ・津波はどこまで来るのか
- ・津波災害時、消防新庁舎から緊急車両が市役所新庁舎に向かう手段は

【周辺公共施設】

- ・旧労働福祉センターの部分はどのように考えているか

【窓口など行政サービス機能】

- ・先進の技術は考えているか

【エネルギー、環境配慮】

- ・太陽光は考えているか

・当初の㎡単価は55万円、延床面積7,600㎡を想定し、建築工事費が42億円を想定
・資材の大幅な高騰により、㎡単価が70万円を越える可能性があり、約7,100㎡に削減することを検討(約50億円)

・新庁舎建設予定地(旧陸上競技場)の敷地は津波災害警戒区域外
・高速道路を經由し津波災害警戒区域を避けて、新庁舎へ向かうことを想定

新庁舎と一体的に計画、周辺環境と調和した憩いの場所となるよう検討

ICT(情報通信技術)などを活用し、市民サービスの向上を図る

環境配慮型の庁舎を目指し、建物2階屋根に太陽光パネルを設置する計画



登別地区との意見交換

令和4年8月30日(火) 婦人センター



ご意見を踏まえた市の考え(登別地区)

【施設規模、デザインなど】

- ・新庁舎は2階建ての計画だが、3階建てや4階建ても考えられる。2階建てが悪いわけではない。
- ・道路を直し、広げて整備する必要がある。職員も分散して集まる。
- ・市役所の周りを整備してほしい。市役所を中心にマチをつくる構想をもって欲しい。
- ・登別は温泉だけでなく、ふさわしい庁舎を作って、市民が作って良かったと思われる庁舎にしてほしい。
- ・プロのまちづくりや設計が必要。幌別が中心となるため、幌別の人々が一緒に作る庁舎にしてほしい。

- ・市民の皆さまが手続きされる窓口などの部署を1階に集約し、低層階2階建てのコンパクトで多くの方に親しまれる庁舎を計画
- ・書類は電子化し、新庁舎には書庫はできるだけ少なく、市民の皆さんが使っていただけるスペースをたくさん設ける計画
- ・今年度、交通量調査を実施し、現庁舎と新庁舎周辺の調査により周辺整備を検討
- ・地域の皆さまからのご意見を踏まえ、多くの市民が集まり、活用していただき、憩いの場となる新庁舎を目指す
- ・子どもから大人まで幅広い世代にわたり、多くの声をお聴きしながら、市民と行政の「協働による魅力ある新庁舎づくり」を進めます

ご意見を踏まえた市の考え(登別地区)

【施設規模、デザインなど】

- ・基本設計の前に各地区と意見交換をしているが、その内容を反映して欲しい
- ・札幌の設計事業者が登別にふさわしい庁舎にするため、職員がアドバイスする必要がある

【防災機能】

- ・なぜ、高台に移った背景を踏まえて設計してほしい

【議場機能】

- ・議会が空いているときは、どんどん開放してほしい

【会議室】

- 今の市役所は会議室がないため、新庁舎は会議室を多くつくるべき

・11地区との意見交換会や地区懇談会でのご意見やアイデアをお聴きし、費用対効果を踏まえ設計に反映

・地域の声をお聴きした内容などを踏まえ、定期的に設計事務所と協議、調整するなど設計業務で連携

・津波災害警戒区域外の場所に市民の皆さまの防災拠点とするため、一時避難スペースや備蓄資機材の確保などを計画

・多目的な利用や災害時の一時避難スペースの活用を検討

・会議室は、多くの方に利用していただくため、可動式の間仕切りを設置した、柔軟な使い方ができるよう計画

今後のスケジュール(令和4年度)

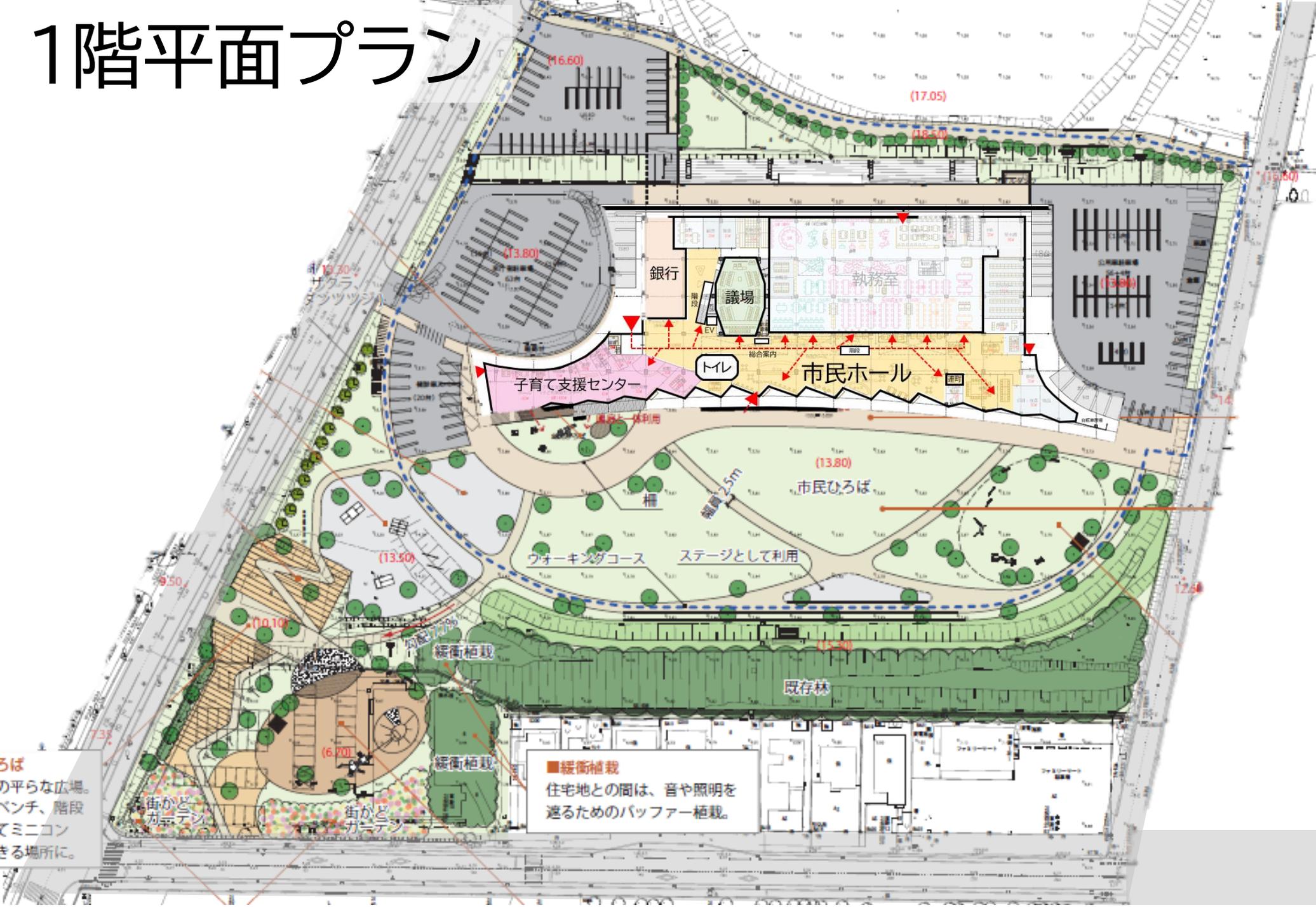
令和4年度						令和5年度
10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
地区懇談会	地区懇談会などを踏まえた基本設計(案)	基本設計(案)策定	基本設計(案)パブコメ	基本設計(案)パブコメ、最終案完成	基本設計完成	実施設計へ
市内11地区連合町内会との意見交換	いただいたご意見を基本設計(案)に反映	年内に基本設計(案)の策定予定	市議会に情報提供、広報・市ウェブに公表	パブリックコメントでのご意見の反映を検討	市議会に基本計画(最終案)を情報提供	基本設計を公表、基本設計を踏まえ実施設計のスタート

令和4年度は新庁舎の基本設計

新庁舎平面プラン(1階、2階)

R4.9月末最新

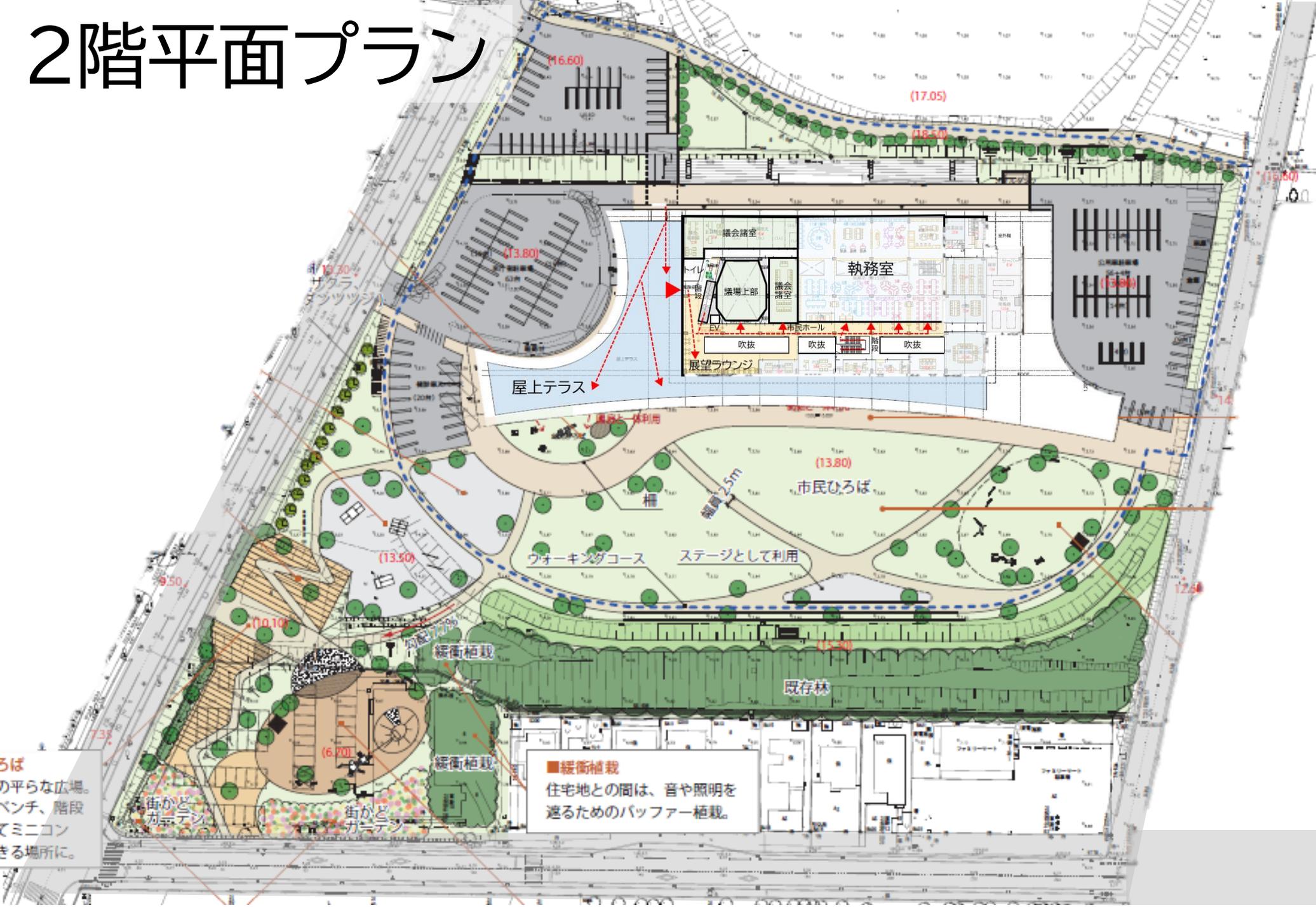
1階平面プラン



市民ひろば
の平らな広場。
ベンチ、階段
でミニコン
できる場所に。

■緩衝植栽
住宅地との間は、音や照明を
遮るためのバッファー植栽。

2階平面プラン



■緩衝植栽
住宅地との間は、音や照明を
遮るためのバッファー植栽。

市民ひろば
の平らな広場。
ベンチ、階段
でミニコン
する場所に。

新庁舎イメージ模型



新庁舎イメージムービー

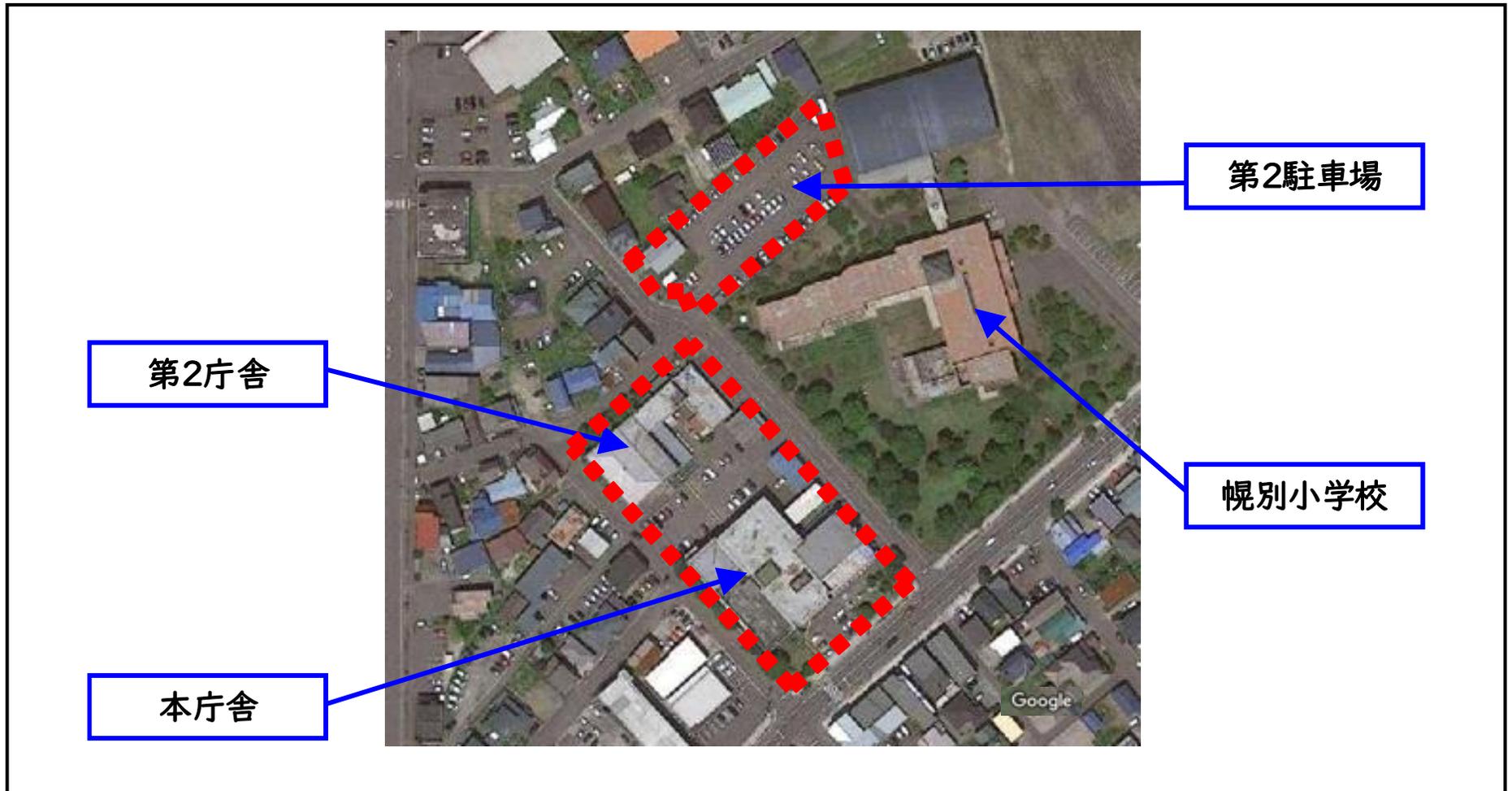
現在の市役所庁舎の跡地利活用 について



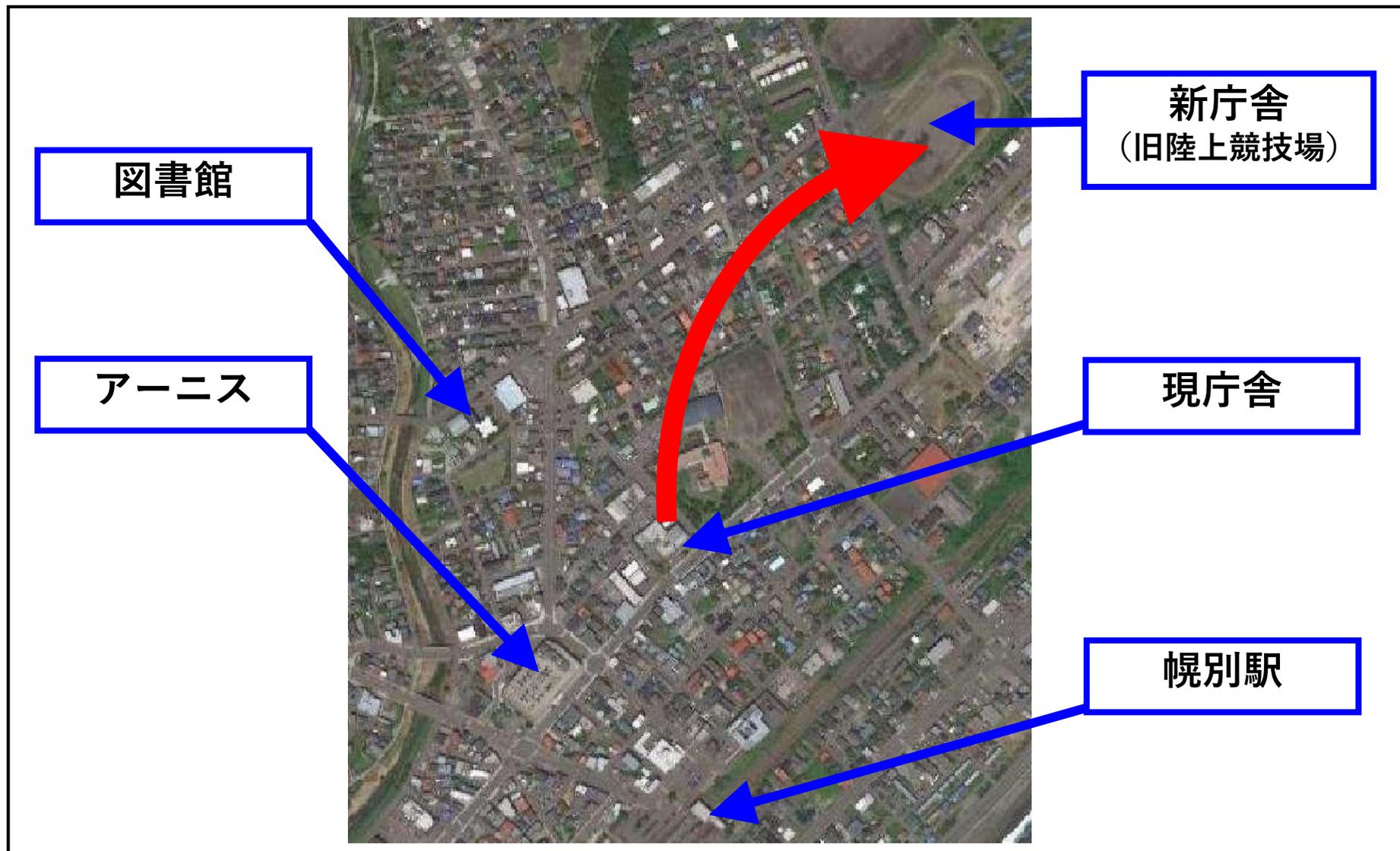
現在の市役所庁舎の跡地について

●敷地面積:約9,200㎡

【内訳】本庁舎・第2庁舎:約6,500㎡+第2駐車場:約2,700㎡



中央地区の全体像



今後のスケジュール

令和4年度(2022年度)

7~9月

各種団体との
意見交換

10月

地区懇談会に
おける意見交換

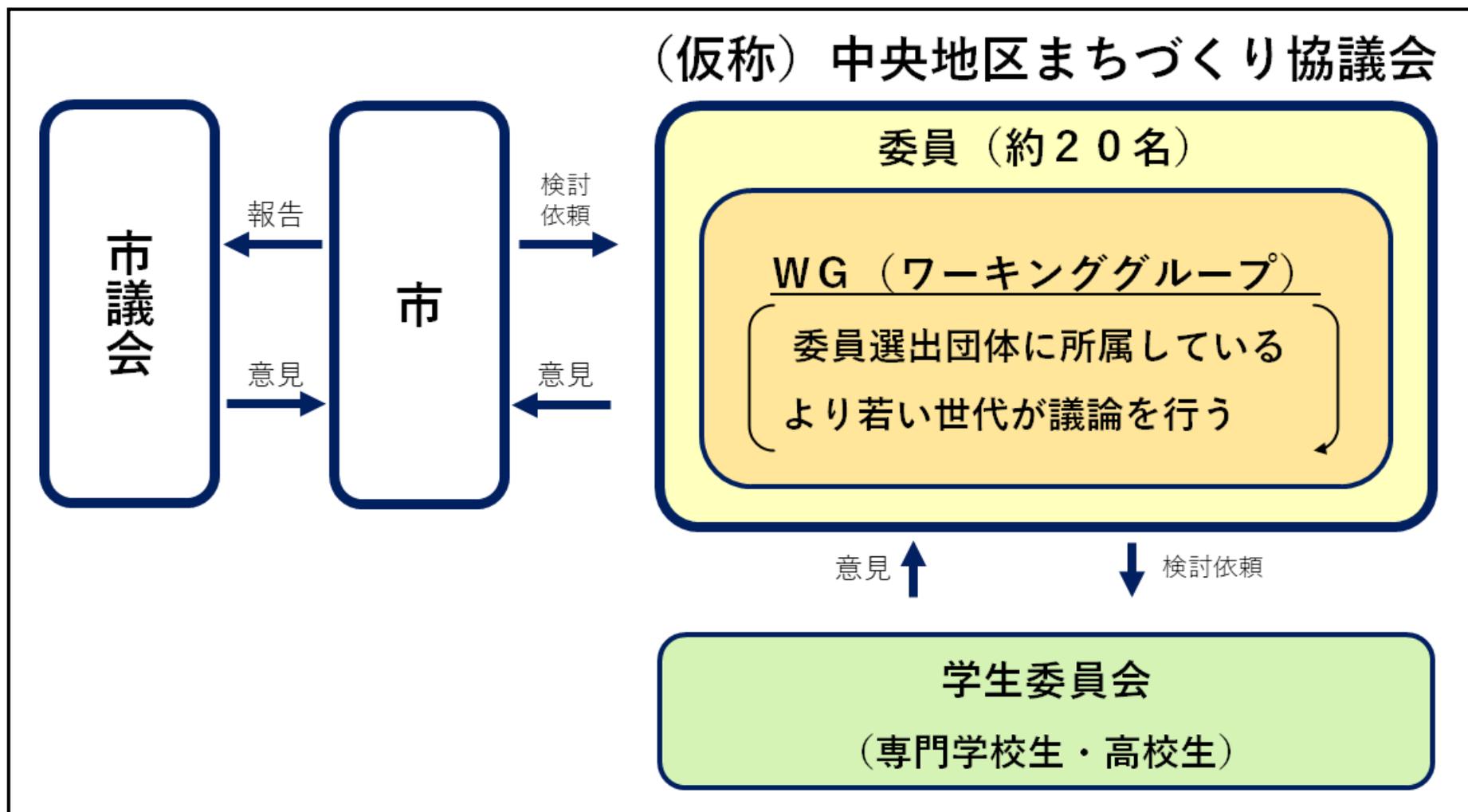
11月

協議会設立

協議会での検討

市役所現庁舎の跡地利活用について
令和5年度中に方向性決定
(2023年度)

(仮称)中央地区まちづくり協議会 の体制(案)について



これまでの各種団体との意見交換の状況

約40団体との意見交換で
多かった意見としては…

意見内容	団体件数
宿泊施設	21
集会機能のある施設	16
子どもの遊べる・学べる施設	14
複合施設(宿泊施設+行政機能など)	12
イベント等を開催できる広場	9
図書館	7
商業施設	5
公園	5

※複数意見の団体もあるため、団体件数の合計が団体数よりも多い件数となっています